

平成 31 年 3 月 20 日

独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構ウェブサイトをご利用のみなさまへ

この度、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構(以下、当機構)ウェブサイトは、平成 31 年 3 月 20 日に常時 TLS 化(TLS1.2)に対応いたしました。

本対応により、当機構ウェブサイトの URL 表示が以下に変更となりました。

変更日	平成 31 年 3 月 20 日
変更前の URL	<a href="http://www.yuchokampo.go.jp/">http://www.yuchokampo.go.jp/</a>
現在の URL	<a href="https://www.yuchokampo.go.jp/">https://www.yuchokampo.go.jp/</a>

常時 TLS 化対応を行うことにより、セキュリティが強化され、当機構ウェブサイトをより安心してご利用いただくことが可能になりました。

変更前の URL「<http://www.yuchokampo.go.jp/>」にアクセスいただいた場合でも、自動的に現在の URL「<https://www.yuchokampo.go.jp/>」に案内されます。

ただし、「TLS1.2」に対応していない、または「TLS1.2」を有効に設定していない OS・ブラウザ等から、当機構ウェブサイトに接続された場合、一部のコンテンツの閲覧が出来ない可能性がありますのでご了承ください。

セキュリティ強化を目的にした当機構の取組みにご理解賜りますようお願いいたします。

<用語解説> TLS(Transport Layer Security)/SSL(Secure Sockets Layer) …インターネットの通信を暗号化する技術である「TLS/SSL」を利用して、クライアントとサーバー間の HTTP や FTP、メールなどの通信データを暗号化して送受信するプロトコル(通信手段)の一つで、中継装置などネットワーク上の他の機器によるデータの「盗聴、なりすまし、改ざん」などを防ぐことができます。SSL に脆弱性が見つかったため、後継プロトコルである TLS が主に使われています。